

あの日を忘れない

東日本
大震災

聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)

震災復興企画

後援:松戸市教育委員会

共催:聖徳大学SOA音楽研究センター

無料・要予約

第1部 講演 福島から言葉の橋をかけたい ～震災からの日々をめぐって



お話 ■ 和合 亮一 氏 (詩人)

震災からまもなく6年、執筆活動の他、被災者へのインタビュー、合唱曲の作詞、講演会活動など、あるいはオペラや演劇、テレビやラジオの番組や神楽の制作など、仲間たちと様々な活動をしてまいりました。歳月が経ち、変わったこと、変わらないこと、そして変えてはいけないこと…。福島のいまを伝えるために、どのような取り組みをしてきたか。これから何をすべきなのか。ぜひお話をさせてください。

<プロフィール>

中原中也賞、晩翠賞、みんゆう県民大賞、NHK東北文化賞などを受賞。東日本大震災の直後からツイッター上で連作詩『詩の礫』を発表。合唱曲や校歌の作詞、講演・朗読など活躍の場は多岐にわたる。著作に「詩の寺子屋」(岩波書店)、「昨日ヨリモ優シクナリタイ」(徳間書店)など多数。NHK復興サポーター。福島県教育復興大使。

第2部 音楽学部ミニ・コンサート

チカラコトバ ～鎮魂の祈り、復興への希望～

東日本大震災から6年が経とうとしている今、明るい未来への再生へ向かうため、寄り添う気持ちを大切に、力強い「言葉」の力で伝えてゆきたいと思います。今回は、和合亮一さんの『詩の礫』をもとに作曲された『つぶてソング』を中心にお送りいたします。

出演 聖徳女声アンサンブル

ピアノ/山口 佳代(聖徳大学音楽学部講師)

ご案内/山本まり子(聖徳大学音楽学部教授・SOA音楽研究センター長)



曲目 「あなたはどこに」「なぜ生きる」「重なり合う手と手」等

～女声合唱とピアノのための『つぶてソング』第1集・第2集より～ 詩・和合亮一/曲・新実徳英

「虹色の未来」

詩・吉野莉紗/曲・松井孝夫
ほか

平成29年3月4日(土) 14:00～16:10 (終了予定) 定員 150名

聖徳大学1号館 香順メディアホール(JR松戸駅下車東口徒歩5分)

申込方法:生涯学習課へお電話または窓口にて受付(定員になり次第、受付終了)

※本企画は、チャリティとして開催し、募金は復興支援として福島県の担当部局にお渡しする予定です。

お申込み・お問合せ

聖徳大学生涯学習課 ☎047-365-3601

〒271-0092 千葉県松戸市松戸1169 聖徳大学生涯学習社会貢献センター内